

コンクリートのクラックからの漏水を確実に止水する

コンクリートクラックからの漏水はSクリート工法で確実に止めることができます。

Sクリート工法とは、ケイ酸塩系・シランシロキサン系の2種類の表面含浸材を重ね塗りし、両方の効果を最大化する工法です。

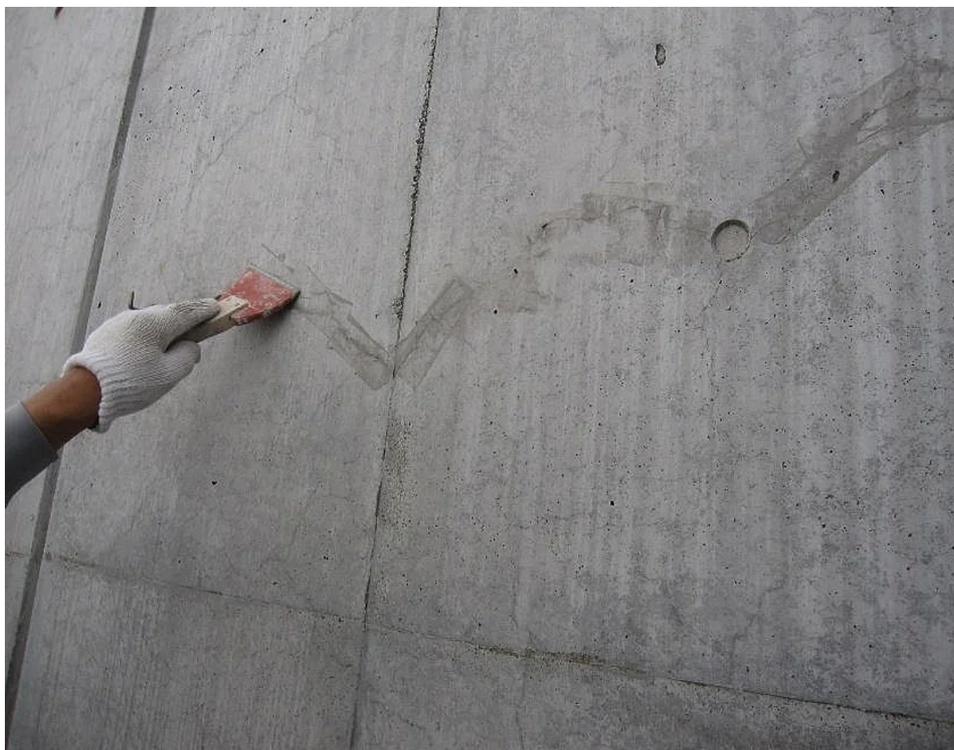
1. Sクリートアップ（浸透性ケイ酸塩系改質強化剤）

クラックに沿って刷毛、ローラーにてたっぷりと塗布。（追っかけ2回塗り）



2. Sクリートクラック工法（微粒子セメントクラック注入材）

Sクリートアップ塗布後 追っかけにて調合したSクリートクラックをクラックに沿ってゴムベラにてすり込む。1時間ほど乾燥させ、表層に残った注入材は金ベラ等で削ぎ取り、ペーパー掛けで平滑にしあげる。



3.Sクリートガード（浸透性シラン・シロキサン系防水剤）

1日程度乾燥養生をさせ、Sクリートガードを刷毛、ローラーにてたっぷり2回塗布。



Sクリートアップ⇒Sクリートクラック⇒Sクリートガードの3工程でクラックからの漏水は確実に止水できます。3工程ですがSクリートアップとSクリートクラックは追っかけ作業ですので時間はかかりません。翌日Sクリートガードを塗布して終了です。クラックをVカットせず綺麗に補修ができて、長期間止水・防水が可能になります。

また、この工法で屋上シンダーコンクリートの止水・防水ができます。塗膜を形成しませんので、メンテナンス性が良く、透湿性に優れている為、コンクリートを劣化させず長期（10年以上）に防水します。



屋上シンダーコンクリートにSクリートガードを塗布直後の様子



2日間乾燥養生後、水をかけている様子。コンクリートに全く水の浸透がありません。

[Sクリートアップの製品ページはこちらから](#)

漏水・防水・中性化改善・コンクリートの改質・強化

高い浸透力でコンクリートを内部から改質・強化

Sクリートアップ

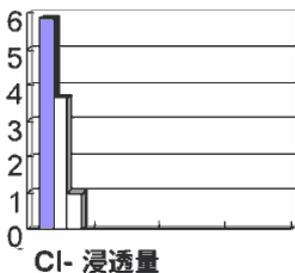
国土交通省 NETIS
KT-160122-A

▶ 詳しくはこちら

クラック補修

関連記事

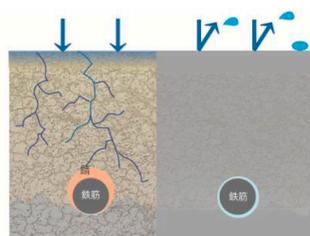
塩化物イオンの浸透量 Kg/m²



塩化物イオンが原因の海岸・沿岸



浸透性コンクリート改質・強化材
と超微粒子セメントによる外...



水の侵入が原因のコンクリートの
ひび割れ（クラック）対策



外断熱・コンクリートの補修・改質・保護で省エネ&ゼロエミッション化を目指すパークス環境

HOME

製品

- Sクリートガード
- Sクリートアップ
- Sクリートアップ止水タイプ
- SクリートアップLi
- Sクリートリストア工法
- Sクリートクラック工法
- Sクリート工法
- SクリートカラーV
- Sクリートキュア
- Sクリートフロアー
- SクリートCA+
- Sクリートセラ漆喰調
- Sクリートセラメタリック調シリーズ
- ダストテクト
- ベガサピン
- ベガモルFA
- フネンダン
- EBフォーム
- 施工実績
- コンクリート・コラム

施工実績

コラム

- クラック補修
- コンクリート含浸材
- 中性化防止・改善・抑制
- 外壁・タイル
- 外断熱
- 漏水・防水